

避難訓練(火災)

R7年度5月27日(水)



今年度最初の避難訓練は、「火災」を想定して行いました。
3・4・5歳児クラスのお友だちは、緊張した顔をしながら、静かに避難指示の放送を最後まで聞く事が出来ていましたよ。また、園庭に避難する際には、「煙を吸わないように、口に手を当てていこうね」と声を掛けると、すぐに実践する事が出来ました。様々な支持を落ち着いて聞き、行動する姿に、子どもたちの中で避難する時の約束や行動がしっかり根付いているなど、成長を感じられる時間となりました。



火災の為、まず子ども達は園庭に避難しました。

0・1・2歳児クラスのお友だちは、避難車やおんぶで保育教諭と一緒に避難しました。



3・4・5歳児は、ホールで火災や地震に関する動画を鑑賞し、学びました。



「けむりってなに？」

YouTube下関市消防局のチャンネルより抜粋

けむりは何故吸い込んでいけないのか？けむりの怖さを幼児向けに、簡単に教えてくれました。



「地震の時の約束」

ベネッセYoutubeチャンネルより抜粋

かわいいしまじろうのアニメで、分かりやすく避難の仕方を学ぶことが出来ました。



宮崎県都城市で実際に行われた実験動画を観ました。「だんごむし」「体操座り」のポーズは揺れの中では不安定で、周囲が何えず危険です。「カエルのポーズ」は揺れに強く、周囲をみる事が出来るので安全なのだそうですよ。



3本の動画ですが、子どもたちは飽きることなく真剣に最後まで観ていました。